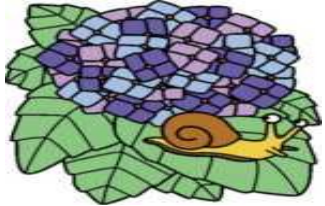


農業用水情報

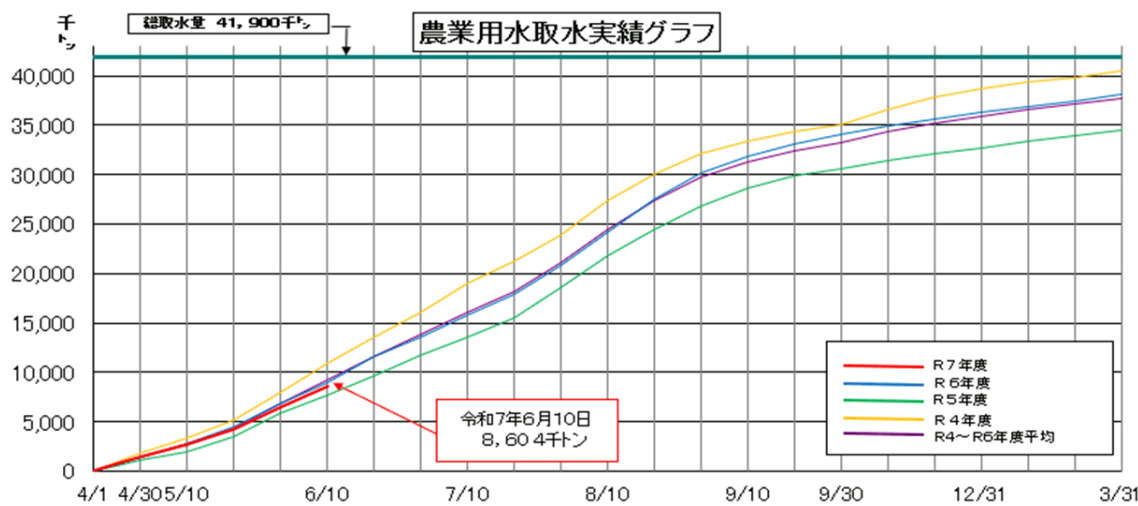


岩屋ダム利水貯水量 6,190万トン（貯水率100%）

農業用水取水量 860万トン（取水率20.5%）（ともに6月10日現在）

梅雨の季節ですね。毎日じめじめとした空気に囲まれ、気分が滅入りがちです。梅雨は確かに鬱陶しい季節かもしれませんが、しかし、その中にも自然の息吹を感じることができます。草木の新芽が少しずつ伸び、雨上がりの新緑の香りに包まれるなど、生命の躍動を目にする機会に恵まれているのです。この季節を乗り切るためには、お互いに鬱屈せず明るく元気に励まし合うことが大切です。一人一人が前を向いて歩めば、きっと梅雨の灰色の空も少しずつ晴れ渡っていくはずですよ。また、この時期は食べ物が痛みやすくなりますので、食品の管理にも十分お気をつけください。みんなで力を合わせて、この時期を乗り越えましょう。

さて、水源でもある岩屋ダムの利水貯水量は、今年も4月から現在までに適度な降雨があり、現在、満水状態が続いています。これから本格的なかんがい期を迎えるので、引き続き、ダムの貯水状況を注視する必要があります。



一方、農業用水取水量は、6月10日現在860万トン（取水率20.5%）で、昨年の同時期と比較すると37万トン程減少しています。早植え品種の田植え時期から6月上旬まで適度な降雨があったことが要因と考えられます。農業用水の年間取水量には定められた数量がありますので、今後も、河川や溜池等の地区内水源を最優先に利用して頂くとともに、降雨時には給水栓を閉めるなど、右岸用水の有効活用にご協力をお願いいたします。

◆ 令和7年度 第1回監事会及び監査を実施

6月3日（火）、連合事務所会議室において、木村総括監事、田中監事による第1回監事会及び監査が、佐藤会計担当理事の立会いのもとで行われました。

中間監査に続き、令和6年度の決算監査が実施され、諸帳簿の整理状況や証拠書類との照合等がなされましたが、指摘事項も無く、監事会において全て承認されました。



◆ 令和7年度 第1回推せん会議を開催

6月12日（木）、連合事務所会議室において、役員推せん会議が開催されました。欠員となっている理事、員外理事、監事の3名につき、各単区から報告があった役員被選任人についての協議を行い、全て承認されました。今後、理事会において選任議案の審議を行い、臨時総会に議案を上程します。



関市 田原小5年生が田植え体験



6月6日（金）、関市立田原小学校5年生児童の「田植え体験学習」が、晴天の下行われました。児童50人が、地元営農組合などの皆さんの協力のもと、田植え作業を行いました。みんな泥んこになりながらも、楽しそうな笑顔があふれていて、本当に貴重な体験ができたと思います。



◇ 『中干し節水』実施にご協力を

右岸用水の有効利用と、過剰分けつを抑制し、根を活性化させて倒伏しにくい丈夫な稲を作るためにも、『中干し節水』の実施にご理解とご協力をお願いします。



早植え田	中干し	6/20～6/24（5日間）	美濃加茂市・坂祝町・富加町・七宗町・八百津町・関市
		6/25～6/29（5日間）	川辺町
普通植え田	早期中干し	6/25～6/29（5日間）	川辺町